

歯の長期保存の臨床

私はこうして歯を守る!

【編集委員】下地 勲(東京都開業) 千葉英史(千葉県開業)

“歯を守る”、それが歯科医師の責務です!

カリエス、歯根破折、歯周病など、抜歯に至る要因は数多くあるものの、歯科医師の努力次第で十分に保存できる歯が、抜歯の診断を受けてしまうというケースも決して少なくはない。歯科医療の最大の目標は、「天然歯の保存」にあることは言うまでもなく、また患者の抱いている歯科医療に対する期待も同様に“歯を残すこと”にあるのは確かである。抜歯を避け、長期に保存するための方策とその考え方を詳細に解説。

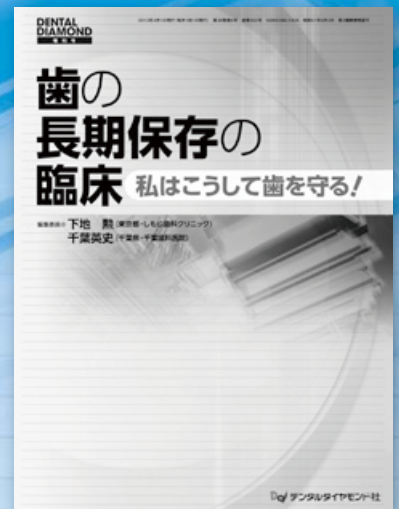
CONTENTS

第1章 カリエス、歯根破折、根尖性歯周炎などから歯を守る

- 初期う蝕の早期、的確な診断と治療
- 深い歯肉縁下カリエスへの対応
- 安易に歯髄を取るな! 失活歯にしない努力
- 歯根破折歯を救う
- 難治性根尖性歯周炎への対応① 歯根端切除術による救済
- 難治性根尖性歯周炎への対応② 意図的再植による救済
- 穿孔歯の救済 他

第2章 歯周病から歯を守る

- 重度歯周病と他の疾患の鑑別
- 歯周外科を行う前に 歯周基本治療と歯の移動
- 力と歯周病
- 骨縁下ポケットへの対応
- 上顎根分岐部病変への対応
- 長期保存を目指した下顎の根分岐部病変への対応
- FGF-2による歯周組織再生療法 他



A4判変型・172頁・オールカラー
定価(本体4,800円+税)



取扱店

Dd 株式会社 デンタルダイヤモンド社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-14-13 錦町デンタルビル
TEL 03-3219-2571(代) / FAX 03-3219-0707

DD homepage URL
<http://www.dental-diamond.co.jp/>